

～誰にとっても快適な、観光情報ウェブサイトを目指して～ 視覚障害等対応システムを日本語・英語で導入 フランス企業「FACIL'iti」の最先端技術で実現

「横浜市観光情報公式サイト」を運営する、横浜観光コンベンション・ビューローは、年齢や障害の有無にかかわらず、どなたでも使いやすいウェブサイトを目指して、フランス企業が開発した視覚障害等対応システム「FACIL'iti (ファシリティ)」を、日本語と英語で導入します。

このシステム導入により、視覚・動作・認識でお困りの症状をお持ちの方が、簡単な設定を行うだけで、個人の症状に合わせて表示が最適化され、より快適なウェブサイト閲覧が可能となります。

「ラグビーワールドカップ 2019™」や「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」など世界的スポーツイベント開催を前に、より多くの来街者にとって快適で使いやすいウェブサイト運営を推進します。

導入サイト

(日本語) 横浜観光情報 : <http://www.welcome.city.yokohama.jp/ja/>

使い方 : <http://www.welcome.city.yokohama.jp/ja/faciliti/>

(英語) Yokohama Visitors Guide : <http://www.yokohamajapan.com/>

※パソコン、スマートフォンなど、すべての電子媒体でご利用いただけます。

対応している主な疾患

視覚系疾患	老眼、色覚異常、白内障、加齢黄斑変性症 など
認識系疾患	発達性ディスレクシア (読字障害)、光過敏性てんかん など
動作系疾患	パーキンソン病、関節症・リウマチ、多発性硬化症 など

設定時イメージ

通常時



「白内障」設定時



- ・文字サイズをより読みやすいサイズに変更
- ・十分なコントラストを確保するために、背景色を暗くし、テキストの色を明るく変更

【デジタルアクセシビリティソリューション・FACIL'iti について】

「FACIL'iti (ファシリティ)」は、フランスのベンチャー企業「FACIL'iti」が、フランスの障害者協会の協力のもと、5年の歳月をかけて開発したデジタルソリューションです。フランスを中心としたグローバル企業 200 社以上に導入されており、老眼などの加齢に伴う症状はもちろん、その他の視覚、動作や認識の疾患を抱える方々のウェブサイト閲覧環境を向上させるため、お困りのタイプに応じて画面を自動的に最適化するツールとなっています。既存のウェブサイトの構造を変更することなく、1つのタグを挿入するだけで導入できることから、ウェブアクセシビリティ対策を低コスト・短期間で実施できることが魅力です。



- ・視覚：より見やすい色やサイズを適応させ、より閲覧しやすいサイトへ。(色覚異常、加齢黄斑変性症、白内障、老眼など)
- ・動作：リンクのエリアや文字間を拡大するなどを行い、操作しやすいサイトへ。(関節症、ウィルソン病、パーキンソン病、多発性硬化症など)
- ・認識：読みにくい文字を色付け、文字サイズを調整し、読みやすいサイトへ。(ディスレクシア (読字障害)、光過敏性てんかんなど)

【今後の展望】

今後は国内でも、疾患団体からの協力のもとに、ユーザーインタビュー等を行い、更なる機能の拡大や、ユーザビリティの向上に努め、定期的サービスのアップデートを行っていく予定です。

【ファシリティ導入事例】

- ・パリ市政府観光局
- ・ミシュラン
- ・アリアンツ、バンク・ポピュレールなど 欧州の保険・金融機関 等
- ・京都観光オフィシャルサイト Kyoto City Official Travel Guide

【ファシリティジャパン株式会社】

本社：〒102-0084 東京都千代田区二番町 9-3 THE BASE 麹町

代表者：代表取締役 河村 有希絵

設立：2018年09月27日

Tel：03-6403-0926

URL：<https://www.facil-iti.jp/>

<担当者>

坂崎 裕子 EMAIL：y.sakazaki@facil-iti.com

お問合せ先

公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー 事業推進課
課長 加納 弘子 TEL 045-221-2111 Email pr@ycvb.or.jp